

令和2年

第6回防府市議会定例会

一般質問

12月10日（5人）

1 曾我 好則・2 今津 誠一・3 河村 孝・4 山田 耕治  
5 石田 卓成

12月11日（4人）

6 松村 学・7 吉村 祐太郎・8 梅本 洋平・9 高砂 朋子

12月14日（4人）

10 田中 健次・11 村木 正弘・12 宇多村 史朗・13 久保 潤爾

12月15日（4人）

14 三原 昭治・15 牛見 航・16 和田 敏明・17 藤村 こずえ

No.	1	曾我 好則	
質 問 事 項			要 旨
1	第5次総合計画について		<p>第5次総合計画は、防府市自治基本条例第13条に基づく本市の最上位計画であり、将来の本市の目指すべき姿を示し、その達成のために必要な施策の方向性を明らかにする計画であり、今後、市が実施するさまざまな取組の指針となるものである。</p> <p>第5次総合計画の策定にあたって、ご所見を伺う。</p>
2	令和3年度当初予算について		<p>本年10月30日の令和3年度予算編成方針によると、新型コロナウイルス感染症の影響により、来年度の市税等の大幅な減収が見込まれ、かつてない厳しい予算編成となることが予想されている。</p> <p>令和3年度当初予算の編成にあたって、ご所見を伺う。</p>
3	市長行政報告の新庁舎の建設について		<p>この度の補正予算案で、来年度から解体工事に取り掛かるということで債務負担行為が設定されており、いよいよ庁舎建設工事が始まったなと感じている。</p> <p>ここで、いくつか確認したいことがあるので尋ねる。</p>

No.	2	今津 誠一	
質 問 事 項			要 旨
1 新庁舎建設計画の問題点	<p>新庁舎建設計画は多くの問題点が残されたままとなっている。</p> <p>とりわけ、パブリックコメントで多くの意見が出された警察署の庁舎敷地内移転問題、災害時の敷地利用問題、立体駐車場建設問題、さらには、市内各地区での説明会開催問題もある。</p> <p>又、この他、県の土木事務所の本庁舎内移転問題や旧保健所の庁舎敷地内移転とそれに伴う福祉棟の建設問題もある。</p> <p>以上の問題点について尋ねる。</p>		

No.	3	河村 孝	
質 問 事 項			要 旨
1 デジタル化の推進について	<p>コロナ禍により、特別定額給付金のオンライン支給などで、デジタル化の推進が注目されている。行政手続きがオンラインやスマホで完結するような利便性の向上だけではなく、中山間地域対策、離島対策、教育、介護や子育てなどの福祉や医療、働き方改革など、本市においても幅広い面で効果が期待できる。そのためにも、市民一人一人が便利で活力ある生活を実感できる「誰一人取り残さない」をテーマにしたデジタル社会の実現が、重要だと考える。本市におけるデジタル化の推進のご所見を伺う。</p> <p>(1) デジタル化に欠かせない、マイナンバーカードの普及状況と推進について</p> <p>(2) 本市における押印廃止の取組状況について</p> <p>(3) 行政手続きのオンライン化の取組状況について また、公式LINEのような、分かりやすいデジタル総合窓口の提供について</p> <p>(4) 高齢者や障がい者等への配慮で、全ての人に利用しやすいデジタル化支援について</p> <p>(5) GIGAスクールの進捗状況について ICT活用でどのように授業を向上させていくのか。</p>		
2 学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について	<p>文科省は、本年9月「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革」を示し、令和5年度以降、休日の部活動を段階的に学校部活動から地域部活動への転換を図るとされている。</p> <p>地域部活動では、総合型地域スポーツクラブ、民間のスポーツクラブ、芸術文化団体などが担うとされている。</p> <p>部活動改革のご所見を伺う。</p> <p>(1) 部活動改革への取組について</p> <p>(2) 今後、活動を担う総合型地域スポーツクラブ等の現状と課題、今後の育成について</p>		

No.	4	山田 耕治
質問事項		要 旨
1	投票率を向上させるための具体的な考え方について	<p>(1) 過去の投票率をどう分析しているのか？</p> <p>(2) 期日前投票所を今回の市議会議員選挙で、一か所を拡充したが、拡充したことに対する評価と今後の考えは？</p> <p>(3) 近隣（12市）の期日前投票所数の状況は？</p> <p>(4) 今回は、新型コロナウイルス感染症対策で、投票所での対応も変化しているが、今後、投票しやすい環境づくりやサービスの向上施策は？</p> <p>(5) 若者が投票に行くきっかけ作りになるなら、済証の発行はひとつの手段と思うが如何か？</p>
2	災害に強いまちづくりについて	<p>(1) 自治体における避難所の「過密」防止策は必要不可欠で、体育館や公民館などの避難所は、密集、密接、密閉のいわゆる「3密」になりやすいとされている。危険性がない場所にいるなら、あえて避難する必要はないということも言われているが、行政としての考えは？また、分散避難という考え方も必要と思うが如何か？</p> <p>(2) 今回のコロナ禍において、災害対応を考慮した場合、他地域からのボランティア受け入れが困難となることから、連合やNPO、社会福祉法人、学生等と連携した協力体制を平時から構築し、発災時における地域での対応力強化も必要と考えるが如何か？</p> <p>(3) 災害を起こさせない防災という点で、河川に対する引き続きの浚渫や河川監視カメラの設置を要望するが如何か？</p>

No.	5	石田 卓成		
質 問 事 項			要 旨	
1	第5次防府市総合計画に掲げる重要施策について		(1)	新庁舎建設事業に伴う行政ゾーンの形成について
			(2)	消防通信指令業務の共同運用について
			(3)	地域の移動手段としての公共交通サービスについて
			(4)	自治会における地域の活動支援について
			(5)	新規就農者などの担い手確保・育成について
			(6)	防府図書館について

No.	6	松村 学	
質 問 事 項			要 旨
1	安全・安心・住まい助成事業（旧住宅リフォーム助成事業）の拡充について		<p>旧住宅リフォーム助成事業は平成23年より防府市内の一人親方や小企業であるリフォーム業者を中心に景気浮揚すべく実施された事業であるが、例年、約800件の工事件数、約7億円前後の工事高を創出するなど多大な成果を上げている。その後、安全・安心・住まい助成事業に代わっている。さて、コロナ禍で来年度の市内景気が冷え込むと懸念されており、同事業目的達成のためにさらなる充実についてご所見を問う。</p>
2	交通弱者救済のための地域交通について		<p>高齢者を主とする交通弱者救済のため、十数年の間、担当部局と議論をしてきたが、大道切畑と玉祖のデマンドタクシーが一部運行のみと遅々として解決に至っていない。この度、NPO法人高齢者にやさしい町づくりネットワークが富海地域と江泊地域に無料福祉バスを開設するため、お手伝いをさせて頂き、同地域に素晴らしい成果が出ている。今後は民間活力導入も視野に入れ、新たな解決方法を模索すべきと考えるが、ご所見を伺う。</p>
3	中心市街地の起爆剤とする駅北公有地の活用方法について		<p>駅北公有地については一時、庁舎の位置の候補地になったが、現庁舎位置に建設位置が決定し、市として基本的に売却の方向で民間活力の導入に期待すると方針を出しています。その後、活用方法については「防府市駅周辺まちづくり協議会」において、現在まで3回にわたり意見集約をされていますが、県下でも類を見ない、いわゆる鉄道高架事業から約457億円を投じ、駅周辺を整備してきた本市にとって、一体的市街地形成を図る必要があり、最後のチャンスです。安易な方法やより取得金額が高い民間に売却するのではなく、防府市の起爆剤になるプランを描く民間企業に売却できるよう取り組んで欲しいが、ご所見を伺う。</p>

No.	7	吉村 祐太郎
質問事項		要 旨
1 情報インフラ整備について	フリーWi-Fiの公共施設等への設置について	



No.	8	梅本 洋平
質問事項		要 旨
<p>1 災害時の緊急避難場所について</p>	<p>昨今、全国各地でいろいろな災害が発生しており、十年に一度の災害という言葉が頻繁に耳にします。本年7月にも九州で豪雨災害が発生し、防府市でも9月に台風10号の影響で大規模停電が発生したことは記憶に新しいです。</p> <p>あらゆる災害を想定し、常に備えていかなければならないと感じておりますが、大規模地震災害という観点で2点質問させていただきます。</p> <p>(1) 緊急避難場所の現状</p> <p>(2) 市内の企業にお願いし緊急避難の受け入れ先として許可をいただき、市民の皆様にも周知すればかなりの収容数が確保できると考えるがご所見を伺いたい。</p>	
<p>2 「教育のまち日本一」について</p>	<p>防府市教育振興基本計画を拝見いたしますと、「教育のまち日本一を念頭に施策を推進」という書き出しで始まっています。「教育のまち日本一」という旗印が大変素晴らしいと感じており、「学問と言え防府だよ」そんなまちになったら良いなと私は思っております。掲げられた目標に向かって着実に進んでいるかどうか確認のため3点お聞かせください。</p> <p>(1) 一言で教育と言っても受け取り方は幅広いですが、何を以て日本一とお考えか。</p> <p>(2) 目的達成のための手法を具体的に。</p> <p>(3) 目的達成の検証はどのように行うか。</p>	

No.	9	高砂 朋子		
質 問 事 項			要 旨	
1	妊産婦健康サポート事業について		<p>(1) 市は、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、妊産婦の外出の感染リスクを軽減し、健康面のサポートをするため、旬の地元食材を届ける事業を9月補正により開始されている。推進状況を伺う。</p>	<p>(2) 対象者は、令和2年4月以降に出産された方、または、令和3年3月31日までに妊娠届を市保健センターへ提出される方となっている。コロナ禍における単年度の事業となっているが、今後、継続して事業を行って頂きたいと考える。ご所見を伺う。</p>
2	障害者福祉の充実について		<p>(1) 障害者の方々が、特性に応じたコミュニケーション手段をどのように利用されているか、その現状を伺う。</p> <p>(2) コミュニケーション手段の普及啓発、利用促進について伺う。</p>	<p>(3) 県は、令和元年10月「手話言語条例」を制定、県内の制定状況を伺う。また、「手話は言語である」との認識を広げ、ろう者が手話により意思疎通を円滑に行うことが出来る地域社会を実現していくことを目的とした条例制定についてのご所見を伺う。</p>

No.	10	田中 健次			
質問事項			要 旨		
1	ひきこもりやニートへの支援について		<p>(1) どのように相談・支援をしているのか。</p> <p>(2) 子ども・若者育成支援推進法に基づく「子ども・若者計画」を策定すべきではないか。</p> <p>(3) 子ども・若者育成支援推進法に基づく「子ども・若者支援地域協議会」を設置すべきではないか。</p>		
2	旧防府商参会館の活用について			<p>旧防府商参会館を大村能章記念館として整備してはどうか。</p>	
3	押印手続きの見直しについて			<p>(1) 押印手続きの見直しは、どのような方針、基準で進められるのか。</p> <p>(2) 申請等で市民の押印が必要な市の手続きは、どの程度あるのか。</p> <p>(3) 今後の作業スケジュールは、どうなるのか。</p>	

No.	1 1	村木 正弘		
質 問 事 項			要 旨	
1	新型コロナウイルス感染症対策について		<p>(1) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により第3波到来が言われ、市民から不安の声が多い。また、年末年始が近づき、さらに帰省についてなどの不安要素も増大している。新型コロナウイルス感染症対策について、本市における対応について伺う。</p> <p>(2) インフルエンザ流行期における対策としてPCR検査の受診体制について</p>	
2	選挙の投票率・利便性の向上について		<p>(1) 今回の市議会議員選挙の投票率は、50.67%で、前回より0.13ポイント下がり、過去最低を記録した。今回の選挙における投票率向上の対策と課題、及び今後の対策について伺う。</p> <p>(2) 中山間地域での移動期日前投票所の開設について</p> <p>(3) 投票用紙自動交付機の増設について</p>	

No.	1 2	宇多村 史朗
質 問 事 項		要 旨
1	防府市の空き家対策について	(1) 空き家対策の現状について (2) 空き家対策の今後の取組みについて
2	市有三世代住宅について	市有三世代住宅の住宅用地の有効活用について

No.	13	久保 潤爾		
質問事項			要 旨	
1	新庁舎建設における行政ゾーンの設置について		<p>このことについて、パブリックコメントに見られるように、市民から疑問・反対の声があがっている。</p> <p>「相手のあることなので、こちらからどうこう言うことはできない。」という執行部の考え方も理解できなくはないが、県への要望という形で意思表示をしている以上、どのような思いで行政ゾーンを設置するのかということをも市民に周知・説明する必要があるのではないか。</p>	
2	財政調整基金について		<p>国難ともいえるコロナ禍の中、その対策のため、財政調整基金の取り崩しが行われた。</p> <p>もちろん、これは基金の正しい使い方であるが、一方で、基金の財源調整機能が損われるのではないかと危惧している。</p> <p>このことについて、執行部の見解を伺う。</p>	

No.	14	三原 昭治	
質問事項			要 旨
1	緊急通報装置事業について		<p>ひとり暮らしの高齢者や障害者の方を対象に、防府市では急病、災害等の緊急時における迅速かつ適切な対応などを図るため、緊急通報装置事業に取り組んでいます。最近、多くのひとり暮らしの高齢者にお会いする機会がありましたが、そのほとんどの方々が緊急通報装置事業について、全く知らないという状況でした。私は、6月議会の一般質問において、周知の徹底を求め、質問から半年が経ちましたが、どのような周知、方法をされてきたのかお尋ねします。</p>
2	学校給食調理場の環境整備について		<p>地球温暖化による気候変動で、近年、異常気象が続いています。今夏は連日、気温が35度を超す猛暑日が続き、気象庁においても「命の危険がある暑さ。一つの災害と認識している」と発表しているほどです。</p> <p>さて、このような異常気象のなかで、猛暑に加え、火気を取り扱う給食調理場は、まさに火に油を注ぐといった状況と考えます。現状、給食調理場の空調設備など、調理員の方々が、安全で安心して働け、子どもたちに美味しい給食を提供するための環境整備はどのような状況なのかお尋ねします。</p>

No.	15	牛見 航		
質 問 事 項			要 旨	
1	防府市のデジタル推進について		(1)	デジタル推進における国及び県との連携について
			(2)	デジタル人材の採用について
			(3)	デジタル分野における人材教育について
			(4)	防府市と議会とのデジタル推進の連携について



No.	16	和田 敏明		
質問事項			要 旨	
1	安全・安心のまちづくりについて		道路維持管理について	
2	情報提供のあり方について		広報媒体のあり方について	
3	新庁舎建設のあり方について		新庁舎建設のあり方について	

No.	17	藤村 こそえ
質問事項		要 旨
1 防犯灯について  2 向島運動公園のトイレ環境について	自治会で設置が難しい防犯灯について伺う。  向島運動公園の海側のテニスコートにはトイレがない。 設置していただきたいが、いかがか。	

